



ボクのミクⅢ

01

R18



ボクのミカタⅢ



ボクのミクは

私なんか
歌っても
誰も喜ばない
ですよ…

きょと…

ネガティブ

えっと…
じゃあ君は
何のために
ここに居るんだい？

わかりません



こんな役立たずな
ボーカロイド……
存在する意味は
ありませんから……

……いつたい
このミクに
何があったの
だろう……

私なんて……
捨てられて
当然ですよ……

それに
マスターには
すでに
リンちゃん
いるじゃない
ですか……

えっ
ま……
まあそう
だけど……

リンちゃんの
ほうがきつと……

そりやあ
リンも可愛いし
いいんだけど……
それとこれとは
また別の話で
あつてだな……

リンには
ないものが
ミクには
あるんだし……

そんな……
リンちゃんは
きつと完璧です……

いやいや……
なんだって
うちのリンは……

……？

うちの
リンは……？

ミクと違って

貧乳だとしても
言いたいんですか？
マスター？

リ…

リンツ…！

ズ
ン
ン

ぽ
あ
あ
あ
ん

き…君は
呼んでないから…
さあ、中へ
お帰り…

マスター！



それはそうと
ミクツツ！
あんたに
一言！
言いたい事
があるわ！





私はいまだかつて一度もまともに歌わせてもらった事はないのよ……

アアアアア

コイツはPとしては下の下のレベル！ヘタクソなのは私たちの責任じゃないんだから！

まだ初心者なんだから仕方ないだろう…それでも一応は努力してんだけど…

ロクなもん作れもしないくせにまたミクを買ってくるなんて

なんなの？まさか私に不満でもあるわけ!?

リンちゃんはともかく…

私…こんな暗い性格だし…何の魅力もないですし…

どっちにしてもそのうち飽きられて中古シヨップに売られる身…

あんた…何かトラウマでも抱えてんの…??

いえ別に…

そ…そんな…



ともかく！

私達は！
歌うために
ここに居る！

どんなヘタPでも
努力すればきっと
夢は叶うはず！

その為に
私達は無くしては
ならない存在なのよ！

そして ポクのリンは

とてもポジティブー

リン
お前…

実は俺の
可能性を
信じてくれて
いたんだな…

リンちゃん
かつこいい
です…

ほおおおおおお

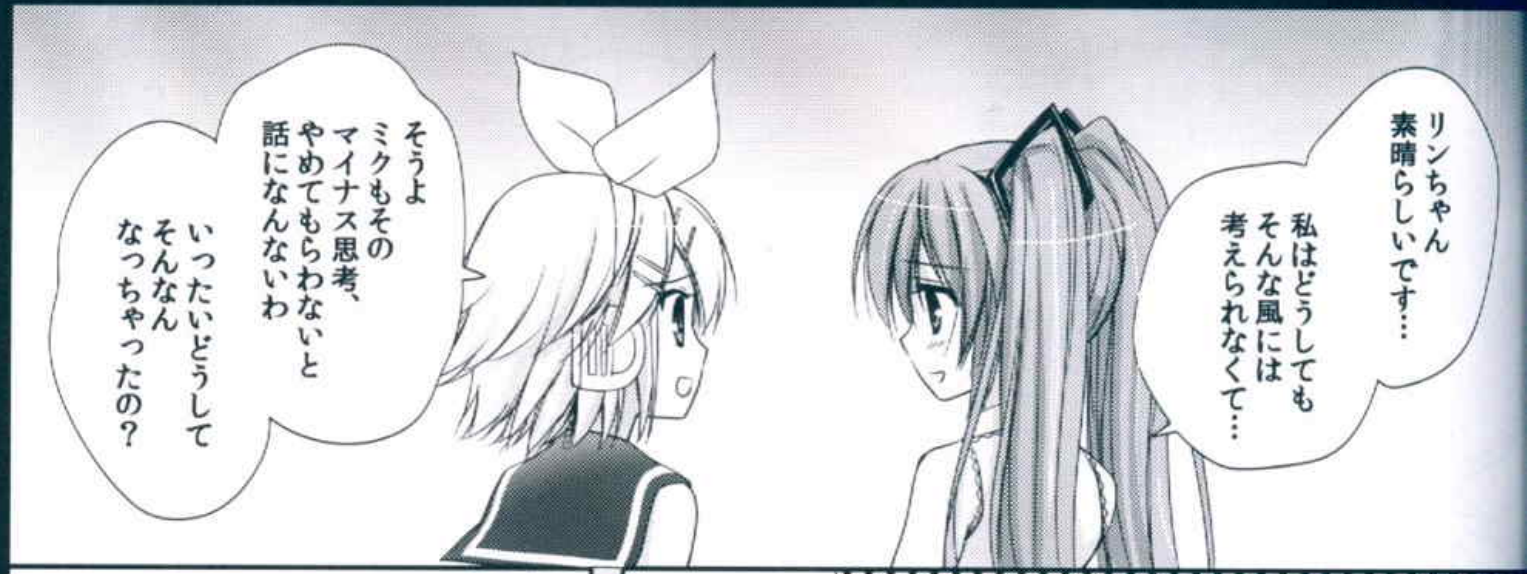
じいん…
いん…

うるさいっ！

こうでも
思わなきゃ
やってらんない
のよ！私が！

とにかくさっさと
曲の調整
やり直さない！





リンちゃん
素晴らしいです…
私はどうしても
そんな風には
考えられなくて…

そうよ
ミックもその
マイナス思考、
やめてもらわないと
話にならないわ
いったいどうして
そんな
なっちゃったの？



聞き耳
立てないっ！
真面目に
やってみろ！
てっ！



なに話し
てんだ…？

…よく
わかりませんが
…
…実は…
え…
そうなんだあ…
…でもそれって…



なあ！
こんなもんで
どう…



ふう…
一通り
出来たか…

やれやれ
おめでとう！！



あ

何がどうして
そうなったの
カナ……???

あーあー

びん

びん

びん

この子
色々あつた
みたいでさく
話聞いてたら
いつの間にか……

まあ……
自然の
なりゆきかな……

不自然
極まり
ねーわ!

でも
ネガティブからの
脱却には
こういう方法も
アリなんじゃない?
……ほら……
笑ってるよ……

私は……
必要とされて
いる……

必要と……

マジで過去に
なにがあつたか
教えてくれないか……

うふ……

あは……

ふん……



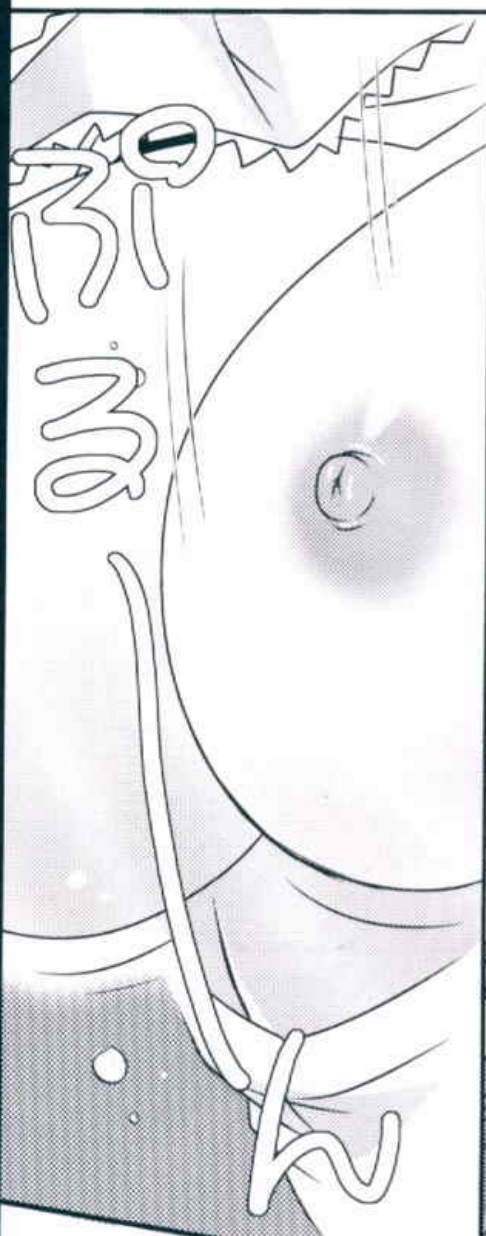
ねーミクうゝ
 マスターに
 ミクの魅力を
 思う存分
 見せて
 あげようよ♪



そんな事より…
 マスターも
 協力してよ

…協力…?

ミクを
 なんとか
 すんのよ



お
 り
 る



!

それっ!

ア



違うでしょっ
 空気読みなさいよ!



ちよっ!

な…何を…
 …リン…!

ぽっ



ミクはすつかり
自信を無くしてる
のよ

まずはその
自信を取り戻す
こと……!

あ…
ああ…

こっちはまず
ほめて

ほめて

ほめまくる
のよ!

わかった!?



あの…
リンちゃん…

やっぱり私…

うううう
うじじじ
うじ

ほらっ

あ

ああ…



え…ミク…
君の…その…
ば…バストは…
素晴らしかったよ…

よいものを
見せてくれて
ありがとう…!

そんな…
へんなものをお見せして
申し訳ないです…

へんなもの
なんかじゃ
ないよ

ほ…ほら…
さわり心地
だつて…

そっ…



やわらかくて...
でもほどよい
ハリと弾力も
あって...



す...
す...
す...
す...

いいよ.....

ああ...
...マスター...



こ...この
つやつやした
肌も.....

な...
なによ...
やるじゃ
ない.....



あっ

あああ
あああ
あああ!

ごめんなさい…
へんな声が…

でちやつ
……

その声はミクが
気持ち良くて
出る声だろ

俺はそんな
ミクの声が
聞けるほうが
嬉しいんだから
気にする事
ないんだよ…

ミクの
可愛くてへんな声
もっと聞きたいから
……

ココも…
触っても
いいかな…?

あ…

だ…
だめです…
そこは…ふ…
不潔ですから…

マスターが
触るなんて…
そんな…

チチチチ

いけません

ふにゃん..

フケツ...?
どこが...?

じゃあちゃんと
見せてよ...

ほ...ほんとに
きたないんです...

へ...へんな
匂いも
するし...

マスターに
お見せできる
ようなものじゃ...

びく

びく

ぽかあ

へんな匂いって
言うか...
甘酸っぱい
いい匂いが
するけど...?

マ...
マスター!

これは相当
濡れてる感じ
かな...?

くっ

クッ

ぽか



あ…
あれ…?

いつちやった
みたい…?

無理もないか…
すでにだいぶ
感じてたみたい
だしな…

ここまで来たら
やつちやつても
大丈夫な気が…

なんだかんだ
言いながら
ミクもそんな
イヤじゃないみたい
だし…



きっかけはどうあれ
これは合意の上での
SEXには
違いなだらうし…
ミクもきつと…



えき〜ん

しかし…
こういう流れに
なつてくると…
コイツをそろそろ
なんとかして
もらいたいんだが…

…

このまま
なし崩し的に
ヤッチやっつて
いいよネ?
みたいな顔
してるわね

えっ!

あー!君
そういえば
いたんだっけ!

いやあ〜
別にナニモ
考えちゃいないヨ!?

ウツだあく!
でもムリもない
わよね

ミクにあんな
エツチな事して
平常心保てる
訳ないだろうし

誰もあそこまでやれとは
言っていないのに

リ…
リン…!

ミクラう〜

ミクの事見て
マスターの
おちんちん
こんな
なつちやったん
だつて

このままじゃ
苦しいから
なんとかして
あげないと…

おん

オカ
オカ

もみ♡

もみ♡

そろそろ
ボクの事も
かまっつてほしい
わよね〜

え…

なんとか
つて
どうやっつて…





どうって…
こうやって…
お口で舐めて…

唾液でいっぱい
濡らして

うっ
ううううう!

唾えたり…
ひて…ん…

動かひたり…
ひて…

はっはっ

はっはっ

はっはっ



んんっ…

歯を…たてない
よおに…んくっ…

ひ…ひく
よふに…

な…なにやら
勝手に事が
進んでいる…



マスター
気持ち
よさそう…

はあ
はあ



…つつか
気持ちええ…

うう…
リン…
お前…

はあ
はあ
は
び



わ…私も やってみます

んっ…

そうそう いい感じ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

くちゅ
くちゅ



ちよ… ミクまで…

ちゅっ

うううっ!

ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

二人がかりで なんて… ヤバすぎる… 何がどうなっちゃっ てんの…!!

二人で シゴかれ… ううあああ!

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



リンちゃん
なにか
出てきました

ぬと

ぬと

こっ...

あはは
よつぽど
気持ち良かった
みたいね〜!

あつという間に
出ちゃった!



びしょっ!

びしょっ

びしょっ

びしょっ



なにか...
他に良い方法は
ないでしょうか...?

私...私
ができる事なら
もつとマスターに
気持ちよくなつて
出してもらいたいです
.....!



これは...
気持ちいいと
出るもの
なんですか?

そうよ

なんだ
知らないの?
これはねえ.....

あ...なんか
そういうの
恥ずかしいん
だけど.....

やほ

やあ



あるよ!



ミクその調子!
それこそ
ポジティブ
シンキングだよ!

え...
そ...
そうカナ...

ミクにだって
できる事は
いっぱいあるん
だからね!



さつマスター
お望み通りの
ミクの身体ですヨ

ど...
どうぞ...

フルフル

こんな身体で
良ければ...
いくらでも...

お...

おう...

スル...

じゃあ
ここへ...
入れさせて
いただきます...

くちゅ...

はい...
はい...

ニギ
ニギ



はっ...

はっ...

ああ...
マスターが
私のこんな
フケツな所に...

はいつ...た...!

でもこれで
マスターが
喜んでくれる
なら...

ふああ
あああ
あああ!

ちよつと
痛い...けど...
なんだかコレ
奥の方に
届いて...
ぞくぞく
する...!

ズンズン

ズンズン

き...
気持ちいい...

変な感じ...
さっきの時とは
まったく違う...
で...でも
いやじゃない
感じ...

ズンズン

ズンズン

ふふっ私も
参加しちゃう
からね

はいっ!!

リ..
リンちゃん.....

らめ.....

リンちゃん
これは.....

おめちゃん♡

私が..
気持ちよくなる
方法かもしれ
ません.....!!

それで
いいのよ

ミクが気持ちいいと
マスターも
気持ちいいんだから
.....ね?.....

ああ...

おかげさまで
いい感じだよ
ミク.....

なんだか
こつちまで
うずうずして
きちやっとなあ〜

だから
私も..

え...!?

はい

ミクと私の
おまんこ二つ
入れ放題

い…入れ放題…

じゃ…じゃあ
遠慮なく…

んっ…!

あっ…

はあああ
ああああ!

ぬる

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

やらっ…

い…意外と
マスター……

いいモノ…
持つてるじゃない……

あめあっ…!

ズンッ!!

ズンッ

ミ…ミクツ…
なにす…っつ…

ふあああ!

リンちゃんも
ここ弄られると
気持ちいいのかな?

リンちゃんも
気持ちよくなれば
マスターも
気持ちいいよね

そっ…
はあああああ!

ズンッ
ズンッ

ズンッ

ズンッ

それは…

あつ…らめつ…
こんなの…♡

私まで…

私まで訳わかんなく
なっちゃう……!!

あははは

マスター
私の中…
気持ちいいです
か……

ぬっ

ぬっ

ぬっ

ズッ

ズッ

ズッ

はは

はは

私は…
ソコツ…
奥があ……!

マスター

マスターも

リンちゃんも

……

気持ちよさそうで
嬉しいです……

ズッ

ズッ

私でも…

役に立てる事が
あるんですね…!

当たり前だろ
……!

お前が…
いるからこそ
夢が実現するん
だから……

夢の3P
というやつ
もな

マスター…!

私達の
瞳内に……!

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ





中に…
膣内にいいいいい!

なにコレ
感じすぎっ……♡



出してくださいつ
中に…中に…

マスターの
精液を…

中にいつぱい
出してくださいつ!



あ!
あめっ!

うぐっ!

出るっっ!
出るぞ……!

ほた
ほた



マ…
マスター……

き…
気持ち
良かった
ですか…?

私は…
ここに居ても
…いいですか…

ミク……



ああ…

当たり前
だろ…



ミックも
頑張つて歌う気になつてくれた
みたいだし…

マスター!?

お…おう…!
さっきの曲…
やり直して
みたから…!!

サツ



まあ…

なんかちよつと…
変な事に
なつてしまつた
けれども…

ね…



ぽえい



大丈夫

きっと上手になる…
上手になる…上手に

おんーが
おんート
なだたけ
じやねーか!

あッ



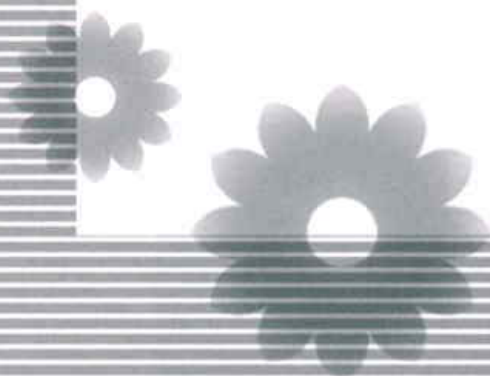
ここから数ページは
2012年6月のコミックコミュニケーション16で
発行したラフコピー誌の中からお届けしま〜す。
あまり時間がないのでかわゆく編集できず
コメントも無くてあっさりと〜ですが
おゆるし・・・!!><



project mirai



project mirai



ごあいさつ

こんにちわ～。神無さつきです。
久しぶりに長い漫画を描きました、…長く…
なってしまっただけ…というのが正直な所ですが：
…怒涛の原稿地獄を経験した…割には
多少はマシな仕上がりになったのではないかと
思います(:^ω^)
内容はいつも通りなアシなアホエロ漫画で
いったいどういうノリなんだこれは？って
色々突っ込みたくはなりますが
突っ込むのは女の子の××か男の子の××
くらいにしときましょう。
それでは…短い挨拶ですが、また次回
お会いできる事を願っています☆☆
神無さつき



2012.12.31

みゆみゆproject

神無さつき

<http://kanna0227.blog79.fc2.com/>

印刷：(株) グロス 様

禁

18歳未満者の購入、閲覧、および無断転載を禁止します
※本作をWEB上で読む事ができたり、ダウンロードが
できるサイトには一切登録していません



2012. 12. 31
MiyuMiyu project
Satsuki, Kanna

